

「瑞穂市第3次総合計画」及び  
「第3期瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」  
策定のための

瑞穂市のこれからのまちづくりに関する  
団体調査結果報告書

令和6年8月

瑞穂市

# 目 次

I	調査概要 .....	1
	1. 調査の目的.....	1
	2. 調査の方法.....	1
	3. 回収結果.....	1
	4. 数値等の基本的な取扱いについて.....	1
II	調査結果 .....	2
III	自由記述 .....	16
IV	調査票 .....	18

# I 調査概要

## 1. 調査の目的

「瑞穂市第3次総合計画」及び「第3期瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に当たり、その資料とすることを目的として実施しました。

## 2. 調査の方法

### (1) 調査対象

瑞穂市において活動する各種団体を総合計画の基本目標ごとに網羅的にピックアップしました。

### (2) 調査対象者数

52 団体

### (3) 調査方法

郵送、メールにて配布・回収、WEB 回答

### (5) 調査期間

令和6年7月22日～8月5日

※8月20日までの回答分で本報告書を作成しています。

## 3. 回収結果

(1) 配布数 52 団体

(2) 回収数 38 団体

(3) 回収率 73.1%

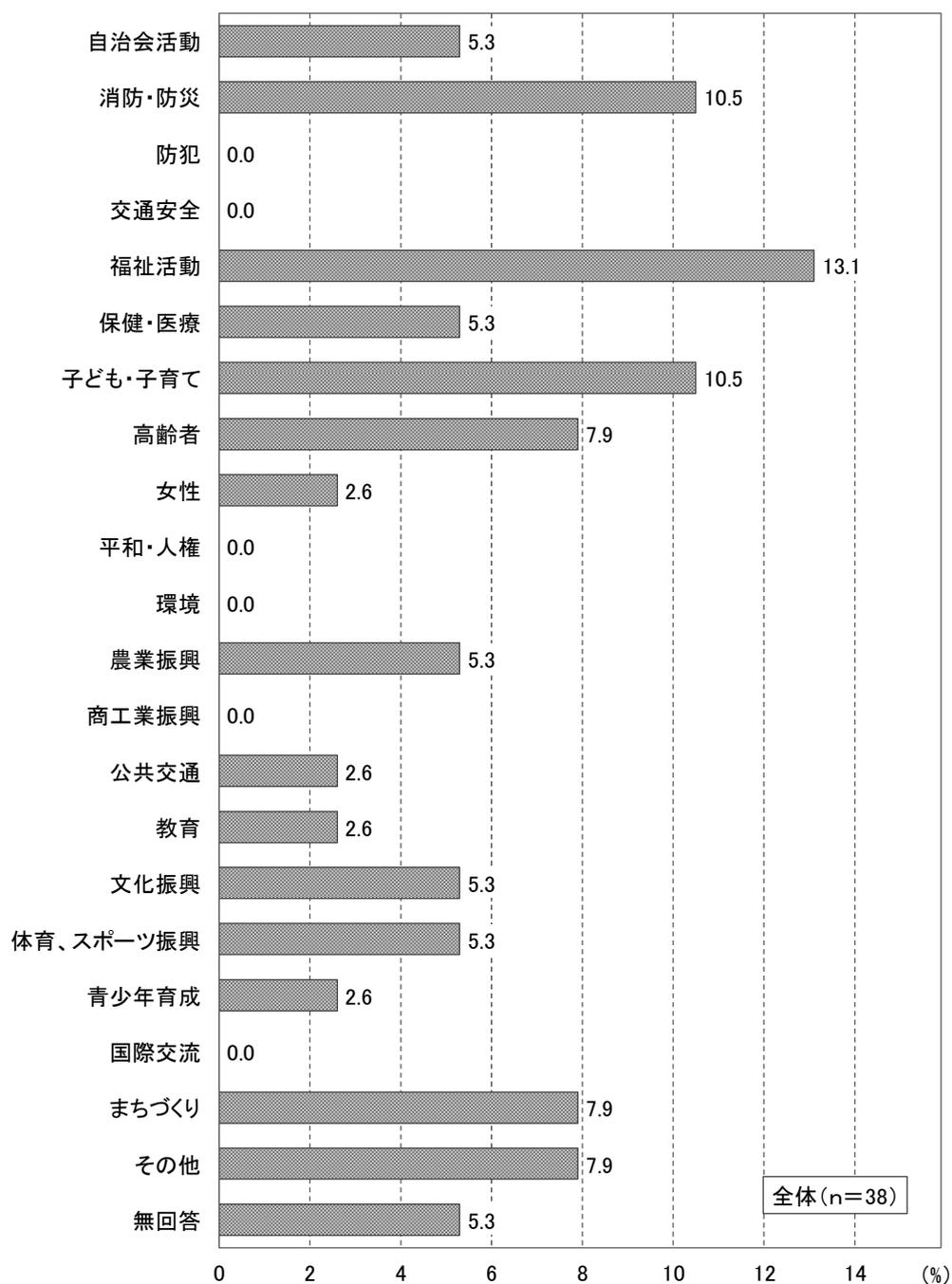
## 4. 数値等の基本的な取扱いについて

- ・比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。(回答者総数または該当者数)
- ・文中、グラフ中の設問カテゴリー(選択肢)の文言は、一部簡略化する場合があります。

## Ⅱ 調査結果

### 問1 貴団体の活動分野をお答えください。

「福祉活動」が13.1%と最も高く、次いで、「消防・防災」・「子ども・子育て」(10.5%で同率)、「高齢者」・「まちづくり」・「その他」(7.9%で同率)の順となっています。



#### ■その他

・更生保護。 ・文化財保存。 ・公共施設運営管理に付随する活動。

問2

貴団体から見た貴団体の活動分野における市の現状や主な課題をご記入ください。

記述内容	活動分野
自治会活動の拠点となる場所がない。	自治会活動
旧巢南地区の各自治会が管理する農業用水路などの老朽化に伴い補修工事を限られた予算で実施しており先が見えない状況。市長に陳情したが聞き入れてもらえない。このままでは地区の農業は衰退してしまい耕作放棄地が拡大し地域環境の悪化が予想される。	自治会活動
災害時の避難場所によって、現在の取組状況が大きく異なっている。各自治会との連携のもと組織を立ち上げ防災訓練を計画実施しているところもある。市からの訓練の要請に応じてそのときだけの訓練で終わっているところもある。いざ災害が起こったときに、行政に任せっぱなし頼りっぱなしでは、避難生活は成り立たない。市民自らが力を合わせ、災害時のよりよい避難生活を創り出していくため、一人でも多くの人によるネットワークづくりが必要であると考えている。	消防・防災
全国的に消防団員の減少は危機的状況の中、当市では定員割れをしているものの大きな減少ではない。団員の処遇改善・報酬・手当の引き上げなどの改善をして頂いていることに関しては評価する。火災のみではなく多様化してきている災害に対応できる人材の育成・機材などの整備に協力して頂いてはいるが、できるだけ早期に要望を実施してほしい。	消防・防災
会員、役員の高齢化、加齢による障害の重度化などで、免許証の返納者も多くなった。活動範囲が狭まり、今後の活動に支障が出ている。	福祉活動
私たちの団体は、先の戦争により招集され出征し、戦火に倒れた方々の遺族で構成されている。平成15年の巢南町と穂積町の合併により、7校区の学校区で瑞穂市遺族連合として立ち上がった。毎年8月15日には、それぞれの校区で慰霊祭を執り行ってきたが、遺族会の会員の高齢化で毎年の慰霊祭の営みが困難になった。瑞穂市の方にお願ひし、戦没者追悼式としてやって頂けることになった。	福祉活動
会員の高齢化により、どのように入会者を増やすことができるかが課題。	福祉活動
市当局に提出した文書による当会の要請や要望について、ほとんどが無回答や無応答。障がい者福祉について当局の理解や配慮が希薄と言わざるを得ない。最近の事例としては、第1期及び第2期瑞穂市障がい者総合支援プランにおいて、グループホームの整備が具体的に計画されていたが、第3期のプランにおいては削除されている。中央政府は、地域共生社会の確立で最も大切な姿勢はアウトリーチによる能動型支援であると強調しているが、市当局にはアウトリーチの発想が見られない。	福祉活動

社協としては主に、瑞穂市の総合計画の中の地域福祉計画に関する部分でかかわりが多くなる。地域福祉計画においては、市、社協、地域や市民の取り組みとそれぞれ取り組むことが明記されている。社協として、各部門が市の担当部門と情報共有、協議を行いながら地域福祉計画、地域福祉活動計画を進めている状況。市の現状や課題について、事業を進める中で、適宜修正や解決をしていくものとして実践している。	福祉活動
子宮頸がんワクチン、子宮頸がん検診。	保健・医療
年末年始の歯科休日診療体制が整っていない。休日診療体制を構築する必要がある。阪神大震災や東日本大震災では、災害関連死の約25%が肺炎が原因とされている。肺炎を防ぐためには、災害時においても口腔衛生管理が大切。災害時の口腔衛生対策を検討する必要があると考える。	保健・医療
住みやすさを意識した工夫や施策を感じる。今月号か先月号の広報で、支援センター特集があり、官民の差別を感じるくらいの内容だった。同じ情報を公平に伝達するようになりたい。	子ども・子育て
緑の多い公園、水に触れる公園など、自然と何気なく触れ合え、四季の移り変わりを肌で感じられる場所で、子ども連れで気楽に行ける場所はあるのか。増やしてほしいと思う。	子ども・子育て
財政面の支援を受けての運営が進められている点ありがたい。しかし市の施設利用において、団体の豊かな充実した活動につながりにくい点が大きく、課題となっている。	子ども・子育て
自園は限られた室内環境ということもあり定員制をとっているが、別府や牛2は無制限で受け入れているためとても助かっている。その反面、自園は、市外からの受け入れもしているため、それぞれの強みをいかせた活動になっているのではないと思う。	子ども・子育て
ボランティア的任意団体（民生委員・自治会・消防団・PTA・子供会など）の世話役、委員になり手の少ない現在、国・県・市町村あげて真剣に取り組み、システムの構築を考え実施していかないと、このままではいずれそれらの団体は姿を消すことが考えられる。再度の立ち上げは困難を極める。諸外国に比べ「ボランティア」に対するわが国の対応や教育は、著しく遅れていると思う。1人1日30分、人のために時間を使う運動・PR・啓発が、必要と考える。今からでも遅くない。	高齢者
市長様はじめ市議様ほか御来賓としてお越しいただき、老人クラブ連合会としての行事を見守っていただいている。単位クラブが減少している一方で、現在もクラブの皆様の参加は変わりなく、活発に行事を実施することができている。	高齢者
市役所から出される空き地や空き家の除草などの通知文に、「ご自身で作業できない場合は、シルバー人材センターへ…」とあるが、同時期に多くの件数が寄せられ、作業が遅れたり、出来ないと断ると怒りを招くことがある。市役所に問い合わせがあった場合のみ、当センターを紹介するなど、方法を変えていただけるとありがたい。	高齢者

<p>私たちの団体の事務所は会長宅だが、生涯学習課の担当者のアドバイスを受け、各役員がそれぞれの役割の中で、文章作成や印刷などについても事前に相談に乗っていただけのため、計画に基づいて順調に活動ができていと思う。自分たち（女性）だけでは不安や問題などがあるときは、必ず相談するが、適切な指導をしていただけ、役員たちも協力的で、意見もしっかり言ってもらえる。</p>	女性
<p>年々農地の市街化が進み、効率的な土地活用が難しくなる状況にある。農業の受け手が不足しており、担い手など新規の大口耕作者の育成が課題である。</p>	農業振興
<p>耕作者の高齢化や後継者不足により、耕作放棄地の増加が懸念される。そのため、認定農業者や認定新規就農者などの水田農業を支え地域の中心となる経営体を育成し、それらの経営体へ農地の集積・集約化を図っていくことが必要である。また、農地を集積・集約した担い手は需要に応じた生産をより一層推進し、自らが安心して水田農業に取り組むことができる体制を構築していく必要がある。</p>	農業振興
<p>みずほバス路線網が市内全域をカバーできている。</p>	公共交通
<p>当団体は、市の支援なくしては存在できないといっても過言ではない組織で、全面的な市の支援のもと存在し活動を行っている。その背景は文化芸術振興基本法によっており、この法の趣旨に沿った様々な支援を受けているが、特に財政支援と公共施設使用に関わる配慮は大きく感謝申し上げる。しかし、文化芸術に供することができる施設は十分でなく、かつ施設備品も老朽化陳腐化しているのが実情である。同級他団体と比しても決して十分ではない。今後、市の施設整備とあわせて一層の充実をお願いしたい。</p>	文化振興
<p>現在、市内の屋内屋外ともに施設の利用率が高く、定期的に活動するのが難しい教室がある。利用許可証が届きしだい日程変更、場所変更などが生じ、生徒さんには迷惑をかけている。</p>	体育、スポーツ振興
<p>スポーツ分野に関する「市としての現状」や「現状を改善するための目標」及び「施策」がわかりづらいと感じる。弊クラブとしては、上記内容をご教示いただいた上で、総合型地域スポーツクラブとして瑞穂市のためにご協力をさせていただきたいと考えている。</p>	体育、スポーツ振興
<p>地域とのつながりをもっと多くしたいが、市が中に入って進めてくれるとよい。</p>	青少年育成
<p>コロナ禍以降、地域行事（サマーフェスタ・ラジオ体操など）への関心の低下や運営する役員業務への負担感の増加などにより、以前より活動が低下しているので、それを再活性化し、地域の人と人とのつながりを強めるのが課題である。（背景には、少子高齢化や個人主義的傾向の進行がある。）また、巢南中学校区全体で行うスポーツフェスティバルについては、自治会単位の半強制的な参加方式ではなく、任意（自由）参加の方式に変更中だが、その方式が軌道に乗るようにするのが課題である。</p>	まちづくり

<p>後援や小中学校へのチラシ配布など、前向きにご対応いただいている。一方で市有地の利用やエキサイトとの連携では担当者がたらい回しになったことや情報が行き渡っていないことがある。中高生における地域参画が未確立である。</p>	<p>まちづくり</p>
<p>&lt;再犯防止推進計画の策定&gt; H28 年施行の再犯防止推進法（法律第 104 号）に基づき「瑞穂市地域福祉計画」において県下でも早い段階で、再犯防止について計画策定がされた。今後は、同法第 8 条 1 項に規定する市町村再犯防止推進計画として、推進計画策定に向けて関係機関と調整し推進計画の策定を進めたい。</p>	<p>その他</p>
<p>和宮遺蹟保存会の活動は、主に①「遺跡の維持・管理」と②「春と秋の例祭の実施」③その歴史と先人の願いを伝承していくこと。市にはまず、保存会の活動内容と活動の継続に苦慮している現状を理解していただきたい。保存会の課題は、担い手不足にある。（高齢化と人口減少により保存会を構成する区の各種団体が、組織の消滅・活動休止状態→和宮音頭保存会・詩吟保存会・女性会がなくなり、子ども会が活動休止状態）少ない役員に負担が大きくなってきている。呂久地区には、担い手不足を補う団体は他にない。こうした現状から、令和に入り①紅園の維持管理を都市管理（シルバー人材）にお願いし景観の維持を図っている。日常的な管理は役員が行っている。②例祭は、令和 4 年度までは実務面を含めて生涯学習課の支援で実施してきたが、令和 5 年以降支援が少なくなり人手不足を抱えながら区民のサポーターの協力を得て推進しているところである。さらに、例祭に奉納してきた音頭・詩吟などができなくなり、例祭の内容の変更と、市内他地区の関係団体の応援を働きかけているところだが、応えていただける団体が見つからないのが現状。平成 30 年度頃から始めた③歴史や先人の願いを調べまとめ伝える活動は、保存会の活動として継続することが難しく、個人の努力に任されるのが現状で、計画通り取り組めない。令和 5 年度以降は、役員会の負担軽減のため、歴史ボランティアに移行している。ボランティアの人材不足も課題となっている。生涯学習課などの支援（調査・まとめなど）をお願いしたい。</p>	<p>その他</p>
<p>契約の際の仕様書について、もう少し協議が必要だと感じる。</p>	<p>その他</p>
<p>助成金をいただいているので、それぞれの団体に助成し活動資金にできることは大変ありがたいと思う。会員に登録されている方々は各々活発に活動されるが、周知していただく段階が難しく、市のイベントや単独イベントも行っているが、ネットワークを広げることにはなかなかつながりにくい。子どもからシニアまで楽しめる内容が多くあるにもかかわらず、交流も進みにくい現状。行事を広報で扱うなど、周知のアナウンスをサポートしてほしい。</p>	<p>-</p>
<p>食改は、行政の協力を得て活動しているのでとてもありがたいと思っている。悩みは会員を増やすこと。生活にゆとりをもって、一番大事な食についてみんなで話し合えたらと考える。</p>	<p>-</p>

問3

貴団体の活動の充実をはかる上で、困っていることや市などに望む支援についてご記入ください。

記述内容	活動分野
防災活動の拠点となるコミュニケーションセンターが必要。	自治会活動
問題点の解決をお願いしたい。	自治会活動
「瑞穂市防災士会」は、今年度に発足したばかりの団体である。「防災士のネットワークをつくり、力を合わせたい。」「防災士としてのスキルを高め合っていきたい。」と考えているが、どのように取り組んでいけばいいのか見通せていないというのが現状である。市からの助言や指導も受け、会の方向を探っていきたいと考えている。	消防・防災
設立当初（平成16年）に比べ参加企業数が減少している。後継者不在の課題で廃業するケースもあり、今後もその傾向はある。災害時の初期対応から復旧作業は建設業の大事な役目だと自負しているが、市としても建設関係企業の健全経営に寄与していただくよう希望する。	消防・防災
支援については近年見直しなどしていただいております。予算のことも理解をしています。大規模災害が近年続発しており、長期活動の補填など（人員・報酬など）改善を望む。日中の団員確保が厳しい中、機能別消防団・学生消防団・女性消防団・市役所職員など大規模災害に協力頂ける人材についても検討が必要である。避難所開設などの訓練もされているが、横の組織との連携体制についても協議頂けると有難い。例えば、救急搬送が逼迫して倒壊家屋から救出したとしても、クラッシュ症候群が考えられ、早期の正しい対処や治療が速やかになされることが大切。そのとき避難所に医療従事者など配備して頂ければ、尊い命を守る可能性が高まると思う。現在、消防ポンプ車の運転には準中型免許が必要。資格取得援助（運転に関すること・ドローン免許他）の拡充団員確保のためのPR（広報誌・ホームページ）自治会の団員確保に対する温度差団員の活動に理解・協力頂いておる協力事業所の優遇など。	消防・防災
新規会員の加入活動に、個人情報保護の観点から情報開示が行われなくなって大変難しくなっている。	福祉活動
問2にも書いたが、戦後今年で79年になり、遺族の高齢化が益々進み、毎年の式典に参加者が少なくなることは目に見えている。岐阜県の遺族会では昨年、遺族会青年部を次世代の会として立ち上げたが、当市では該当者がなく残念である。他の市では、引き受けて頂いた方もあるが、年齢は70代。	福祉活動
現在、巣南地区のみの会員で瑞穂地区は平成29年度から会員ゼロの現状。瑞穂地区でも会員をと思うので、市の方でも協力していただきたい。	福祉活動

親亡き後に障がい者が自立して生活するには、公的機関・民間組織・ボランティア団体が、三位一体となって支援する仕組みが必要。私達はこの仕組みが発展的に確立できるよう、関係者と連携し努力していくつもりである。	福祉活動
事業、活動にかかる情報共有や会議の場があり、連携できる環境である。市、社協ともにお互いの立場、役割を相互理解しながら、実際の市民ニーズや地域課題に即した事業化、モデル実践が必要と考える。事業担当者間で合意形成を丁寧に図れる協議の場を今後もつくって行きたい。	福祉活動
今年度末に子宮頸がんワクチンのキャッチアップ世代（17～26才）の接種が終了するが、接種率があまり上昇していない。ワクチンは計3回、6か月の期間を必要とするので、初回は9月には開始する必要がある。さらなるワクチン接種の啓蒙が必要。子宮頸がんは国内で毎年3000人の女性が死亡しているが、ワクチンの積極的勧奨の差し控えは10年続いた。北欧でのワクチンの子宮頸がん発症の抑制率は87%と非常に高い。このままの接種率では、今後キャッチアップ世代の子宮頸がんでの死者数は、東日本大震災の震災での死者数15000人に匹敵するとの試算も出ている。次に子宮頸がん検診について、現在、北方町の「いとうレディースクリニック」と岐阜市内の「産婦人科クリニック」で瑞穂市在住の人は健診を受けることができるが、瑞穂市西部（旧巣南町）からは遠方である。今年3月揖斐郡医師会の野田会長にお願いし、「西濃厚生病院産婦人科」と「いびレディースクリニック」での子宮頸がん検診を快諾いただいたが、来年度は市の諸事情で契約は延期になると聞いた。岐阜県の子宮頸がんの罹患率は、全国でワースト8位。「西濃厚生病院」と「いびレディースクリニック」との早期の契約を切望する。	保健・医療
支援を必要としている方への発信。情報伝達の仕方に限界を感じる。保健センターとの連携（母子手帳公布時、健診時に、子育て支援情報を配布）を図りたい。	子ども・子育て
広報による活動の宣伝をもっと有効に使えるようにしてほしい。去年、何度か写真付きでお願いしたく準備をさせていただきメールをしたが、一度も反映されなかった。また、母子手帳を交付する際に、こういう場所があることをお知らせする一式を手渡ししてほしい。	子ども・子育て
保育者（支援補助員）の人手不足。保育者の資質向上。CCNセンターの使用について、一般と同じように利用したい。	子ども・子育て
来所者の方々から、未満児の入所状況や、入所できるのか、どのような条件なのか、など質問を多く受ける。未満児は、市の管轄になるため、詳しいことは市の方へと返答しているが、保護者の方々が安心して園選びができるように、市からの情報がほしい。	子ども・子育て

<p>日常の活動の中で、どこの家庭が生活困窮かは見分けがつかない。自ら民生委員に名乗り出る人もいない。子ども（小中学生）に関しても、個人情報を守る盾に学校側もイニシャルトークが現状。不登校・ひきこもり・ヤングケアラー・いじめなど、我々民生委員に信頼に足る努力不足なのかもしれない。行政・学校側が半歩踏み込んで、ケースごとに「この件は地元の民生委員の協力を仰ぎたいので、話をしてもよいか。」と本人に尋ね承諾を得ていただければ、その情報は共有できることになり（例外規定にある）、民生委員としても、住人のため地元のために働くことが可能となり、安心安全なまちづくりにより貢献できると考える。自ら自分や家族の負の情報（認知症の家族が居ることなど）を、言う人はごく少ないだろう。なかには、よく知っているから話せない（民生委員に）と言う人も多くいる。</p>	<p>高齢者</p>
<p>単位クラブ会員の高齢化。役員のみならず手に困っているクラブが年々増えている。入会者が少なく会員募集に困っている。サンコーパレットの開閉を朝8時台からにしてほしい。市のコミュニティーバスを利用したい時間に利用できず、行事や大会に参加できない。</p>	<p>高齢者</p>
<p>シルバー会員数を増やす目的で広報みずほに会員募集の広告をお願いするときがあるが、掲載の予約が多く、かなり前に予約しないと掲載できない。掲載数を増やしてほしい。</p>	<p>高齢者</p>
<p>会員の高齢化と新会員の増員が難しい。誘い掛けはするものの、会員になると役員をやらなければならないと入会困難。会長副会長などの交代がなかなかできず困っている。しかし、女性の団体として、計画に対しては、皆さんがよく協力し参加してもらえるので、物事を前向きに考えてもらっている。</p>	<p>女性</p>
<p>市の施策の情報など知識共有。</p>	<p>農業振興</p>
<p>運転士不足が顕著であり、採用に関する支援、鉄道、路線バス、コミバス、デマンド交通などの様々な交通モードを活用した公共交通を検討したい。みずほバス委託費の見直し。</p>	<p>公共交通</p>
<p>教職員及び学生が安全に横断できるよう、清流サルスベリ街道に信号機の設置を希望する。</p>	<p>教育</p>
<p>文化芸術のカテゴリーの展示や発表を行うにあたり、場所となる施設が不十分で施設確保に苦慮することが多い。特に美術館ないし市民サロンの展示施設はほぼゼロに等しく、他の施設を転用して展示などを行っているため、会期期日も限られるなど制約がある。今後、市庁舎建設などの市の施設整備に合わせて文化芸術の施設整備を強くお願いしたい。次に、国民、市民の高齢社会化が進むなか、高齢者が心豊かで充実した人生を送るには、文化芸術のウエイトは大きいと思われる。そうした視点から使いやすい施設としての維持管理（段差解消やトイレの洋式化、手すりの整備など）や財政的な支援を引き続き要望したい。</p>	<p>文化振興</p>
<p>伝統芸能の継続が私たちの仕事だと思っているので、狸々様の衣装や本体及び太鼓篠笛など高価な物が多いので、今後の取り替えや修繕などが課題。</p>	<p>文化振興</p>

クラブでは放課後児童クラブを運営しているが、クラブ受け入れ児童数の関係で経営が大変逼迫している。南小学校区の地域のためにも、市から財政支援をぜひお願いしたい。このままでは事業継続が困難になる。	体育、スポーツ振興
市内にある同じ総合型地域スポーツクラブの「LINK-UP みずほ」さんとも常々話しているが、クラブとしての定期的なプログラム提供の関係から、市の社会体育施設などの優先利用をお願いしたい。	体育、スポーツ振興
最近学校などに行く会がほとんどない。市がそのような場所づくりをしてくれたらと思う。	青少年育成
現在、市（市民協働安全課など）から支援を受けているが、参考になるアイデアを提案してもらったり、財政的支援をしてもらったりするのが大変ありがたい。	まちづくり
官学民の連携や予算・備品に関する体制が整えられればプロジェクトやイベントを通じて住民の更なる地域参画が促せると考える。瑞穂市と協定を結んでいる学校や市立中学校の学生と行政、まちづくりに関わる地域住民でプラットフォームを構築し、そこにある程度の予算がつけば他地域にはない特色のある地域教育が展開できる。	まちづくり
もとす広域保護区（瑞穂、本巣、北方）において本市では、現在 12 名の保護司が活動している。保護観察対象者は、県下でもトップクラスの自治体である。任命期間が 75 歳までと保護司法で定められており、後任の保護司候補者の選任に行政のお力添えを切望する。	その他
①紅園の維持・管理内容は、主に園の掃除と除草・花木の手入れ、倉庫や休憩所の整備。都市管理（シルバー人材）の除草・剪定・消毒を適切な時期に合わせて実施をお願いしたい。日常の管理は保存会役員で記念碑周辺を中心に掃除や除草をするが、天候に左右され土日の作業では対応できない。都市管理の除草や落ち葉処理の作業を増やしていただきたい。泉水（池）の落ち葉処理と漏水・汚れを改善する活動を進めるが、適切な水量の確保と堆積物処理が難しい。泉水の強化作業や水量と水質改良のために噴水・滝の修繕をお願いしたい。②例祭の主体となる保存会の役員欠員（支援団体の消滅・活動休止）を補うために、例祭時に区民が主体となった保存会の活動の充実が求められるが、生涯学習課の支援が見直され、住民が主体となった保存会の活動の充実が求められる。生涯学習の担当が交代しても安定した援助をお願いしたい。事務処理を含め、生涯学習課の支援内容を明確化し、今後も春と秋の例祭を継続して実施できるよう指導と支援をお願いしたい。③これまでに作成した歴史紹介の資料を見直し、プリントをカラー化すること、休憩所内での資料の展示・保管ができるよう収容所の歴史資料館として役割を持たせたい。休憩所に歴史を紹介する掲示コーナー整備。サイネージの内容の更新、新たな内容の追加。古文書などの読み取りの支援。歴史ボランティアの担い手育成支援。市に学芸員職を。	その他
施設開館時間帯の見直しをして頂きたい。（コミュニティセンター）公民館管轄の外の施設（学校・体育施設）の利用枠の見直しをして頂きたい。美来の森場内の環境整備を進めて頂きたい。（砂利地をアスファルトへ）	その他

<p>問2の記述に準ずる。</p> <p>(助成金をいただいているので、それぞれの団体に助成し活動資金にできることは大変ありがたく思う。会員に登録されている方々は各々活発に活動されるが、周知していただく段階が難しく、市のイベントや単独イベントも行っているが、ネットワークを広げることにはなかなかつながりにくい。子どもからシニアまで楽しめる内容が多くあるにもかかわらず、交流も進みにくい現状。行事を広報で扱うなど、周知のアナウンスをサポートしてほしい。)</p>	-
<p>調理実習室が2か所とも古く、人を集めて伝達講習会をするとき器具がそろっておらず困っている。今年はクーラーがかろうじて使えたのでよかったようだが、市民センターのホールのクーラーがきかなかったときは困った。旧巢南の調理室は、いつ壊れるかわからないと言われ利用できない。</p>	-

問4

貴団体の活動について、取り組む予定の内容や、今後新たに取り組んでいきたいことなどがあればご記入ください。

記述内容	活動分野
住民の方が楽しめるイベントの実施。	自治会活動
限られた予算で現在の活動を実施していく必要がある。	自治会活動
まず、避難場所での備蓄品や備蓄品場所の確認をしようと、先日、市の担当者の方と役員とで話し合い、秋以降に団体で行う予定である。県や他の市町村との連携を図り、先進地域の取組を学習して、今後の団体の活動に活かしていきたいとも考えており、情報を市からも提供していただきたい。	消防・防災
会員の高齢化による会員不足。役を繋ぐ人員不足で活動の運営が困難になり、解散の自治会が増え、会の存続が難しい。若い人たちへの関心と理解を深める活動に取り組んでいくべきである。	消防・防災
発生が近いと言われる東南海地震に対して、我々に何ができるか、何を期待されているか。東北震災や能登半島震災において、地元建設関係業界が何をなしたかが我々の行動の模範となる。消防・自衛隊などの支援隊が現地に入るための道路啓開を真っ先に行うことが、地元建設業者の使命と考える。そのためにどんな組織体制、人材・機材が不足しているかなどの検証、改革が必要である。行政と、このあたりの協議を深めていければと思う。	消防・防災
市民の生命・身体・財産を守ることが我々の使命である。人員の確保、多様化する災害活動に対する知識、技術の向上、人材の育成、機材などの整備。時代にそった組織づくり、訓練内容の見直し。ありがとね消防団瑞穂バージョンなど。	消防・防災
新しく若い会員の加入促進に努めたい。	福祉活動
私たちの団体は、地域の犯罪予防と非行した人の更生に協力することを目的としてつくられた団体である。女性としての立場で、地域の子もたちに少しでも触れ合えたらと思い声掛けを心がけている。	福祉活動
取り組む予定の内容としては、会員数の増強。手帳を保有している障がい者の6%しか当会の会員になっていない。我々の活動を知ってもらい、一人でも多くの人に参加していただけるよう活動してゆきたいと思う。また将来の希望としては、障がいの属性に関係なく、様々な人たちが気軽に集まり交流できる居場所を作ればよいと思う。	福祉活動
災害時に向けて、法人内のデータなどを安全に管理するために、クラウド化などを行う。	福祉活動
A B C 検診の普及、特定保健の受診率の向上、定期予防接種の過誤がないよう医師会員への指導など。	保健・医療
医歯薬連携及び多職種連携。	保健・医療

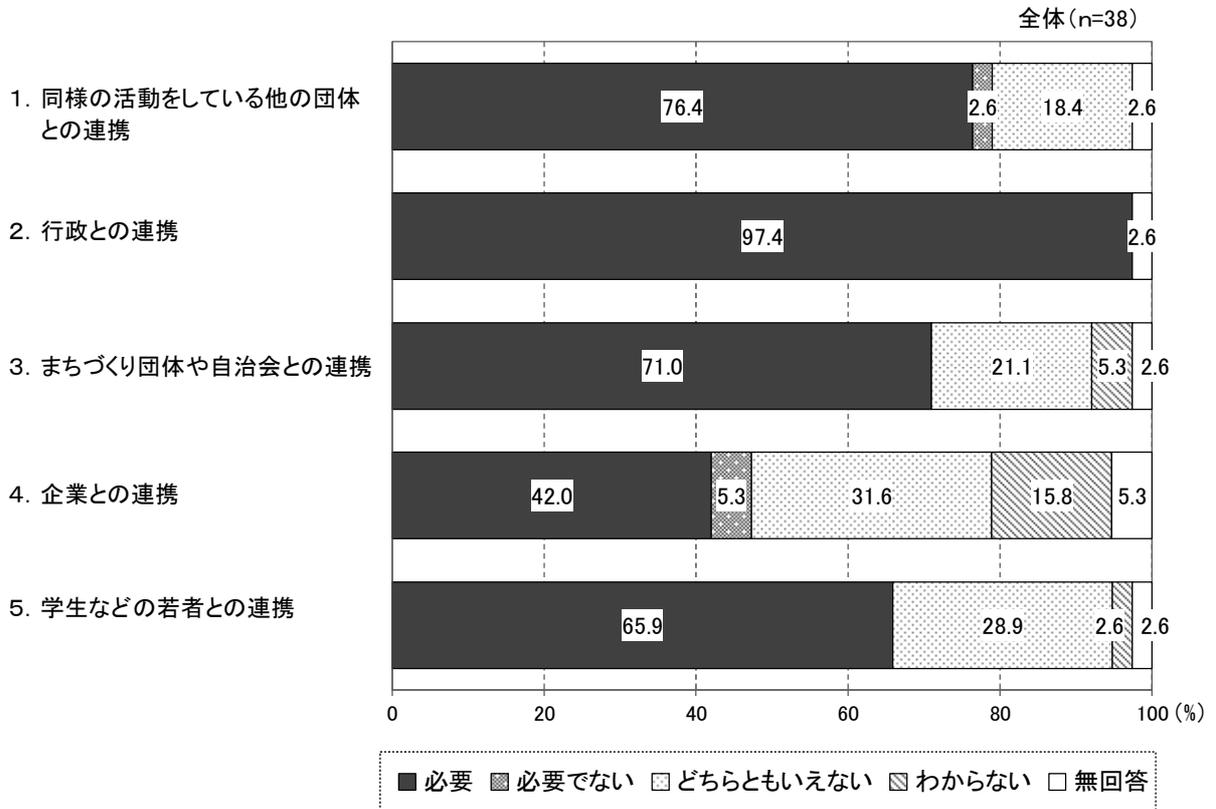
子育てに追われ在宅で悩まれる方が多いように感じる。センターの催しに参加されるだけでも気が楽になったなど、支援の役割を改めて感じる。自身で情報収集できない方のために、例えば、母子手帳交付時に案内いただくなどの告知ができるとよいと考える。	子ども・子育て
木育など自然素材を使用したもの、コンポストなどエコに関する活動。	子ども・子育て
自園給食をしていることもあり、今まで来所者の方々から給食試食についての要望を多く聞いていた。昨年度初めて少人数ではあるが給食試食会のイベントを企画したところ多くの参加申し込みがあり、イベントも大変喜んでいただけた。今年度は3回に増やし、多くの来所者の方々に食べていただき、園選びの参考にしていただけたらと思う。	子ども・子育て
学校側とよりコミュニケーションを図り、学校のケースワーカーやカウンセラーとも意思疎通を図りたいと考えている（現状では全く接触はない）。また、障がい者施設やその関係者の人たちともより交流を深めたいと模索している。	高齢者
従来 of 活動内容以外に、各々の方々が参加したいと思われる催し（行事、遊び）などを新たに考えていきたいと思う。	高齢者
フリーランス法対応及び、シルバー・会員・顧客の三者契約方法の見直し。	高齢者
活動は、無理はしない程度に計画している。昨年 20 周年の記念事業で、モルック大会が大成功だったので、私たち団体も積極的に参加しよう。また、私たちで出来れば、大会が計画できるとよいと話し合いはしている。	女性
各農産物の振興会と連携をとり、特産品の宣伝など規格の提案。	農業振興
運転士不足にあわせた路線・ダイヤの見直し。	公共交通
当協会は、文化芸術分野に親しむ様々なクラブが集合して、市の支援のもと文化的な事業の実践を通して伝統文化の継承にも努めている。今後もこのスタイルを継続させながら、実験的に新しい芸術分野にも視野を広め、協会としてサポートし、実践していきたいと考えている。	文化振興
中学生向けのハンドボール教室の新設（11 月開講）。高齢者向けのスポーツ吹き矢教室の新設（9 月開講）。	体育、スポーツ振興
「LINK-UP みずほ」さんや、「瑞穂市スポーツ協会」さんとの連携を密にしていきたい。県から岐阜地区の拠点クラブとしての役割を担うよう求められているため、市外のクラブ関係者にも瑞穂市にお越しいただく機会を設けたいと考えている。	体育、スポーツ振興
少年リーダーの入会が増えればよいと思う。	青少年育成
現状やっていることを、少しずつより充実させていきたい。	まちづくり
現状以上の新たな活動事業は社協負担が増えるので、新たな事業活動に取り組み際は現状事業に取り込んでいく。	まちづくり

<p>行政・教育委員会主催、運営はベネブレイクなどが担うまちづくりに関する提案プロジェクト(みずほ未来プロジェクトの発展形)を行いたい。そこに模擬投票を絡めた主権者教育も取り入れ、選挙について学びつつもよい提案を評価できるようにする。次に実践のフェーズへと移行し、地域イベントを通じて中高生に描いた理想を少しでも実現できるような成功体験のできる場を地域につくる。これらすべてを実働部隊としては私たち市民や民間が行うことによって、教職員・行政の負担を抑えつつもいろいろな意味でのまちづくりを地元学生が経験し、シビックプライドの醸成につながる。</p>	<p>まちづくり</p>
<p>社会を明るくする運動の展開。小中学校の児童生徒を対象とする、薬物乱用防止の出前講座の実施。朝日大学BBS会での学生との交流。年間6回の保護司活動研修会の実施。(新規事業)もとす広域保護区の機関誌の発行計画を、現在検討中。</p>	<p>その他</p>
<p>皇女和宮 150 回忌、小簾紅園造営 100 年など、区切りの年を迎え例祭と記念の行事の準備を進めている。①例祭-令和8年度 皇女和宮 150 回忌秋の例祭。令和 11 年度 小簾紅園造営 100 周年春の例祭(景観の改善・トイレのバリアフリー)。②区切りの例祭を実施する中で、歴史のまとめとして区民や市民の啓発を図るために記念イベントの実施(歴史を語る会・歴史講話・関係団体と共催行事…)と記念冊子作成を計画。和宮遺蹟保存会として、皇女和宮の生涯・江戸降嫁と呂久の渡し・小簾紅園造営・例祭の歴史など、記念冊子の作成を計画。郷土の歴史ボランティアとして、呂久川誕生・呂久の渡しの歴史・馬淵家の歴史・河川改修など郷土の歴史と昔話をまとめ、冊子づくりや紙芝居づくりを進める。歴史語り部を立ち上げる。</p>	<p>その他</p>
<p>健幸都市みずほに貢献できる事業展開をしていきたい。</p>	<p>その他</p>
<p>現在は、みずほフェスティバルなどでのレクリエーション体験など行うことがほとんど。単独でレクリエーションやフェスティバルを開催し、もっと多くの体験ができる機会を持ちたい。</p>	<p>-</p>
<p>今まで通り、市民の方々には親子料理、高齢者の方々には伝達講習会をやっていききたい。各地域のふれあいサロンに出向き、食の大切さを話し合っていきたい。</p>	<p>-</p>

問5

貴団体は、今後活動するにあたり、次の各項目の組織等と協働することが必要だとお考えですか。考えに一番近いものを1つ選んでください。

「行政との連携」が 97.4%と最も高く、次いで、「同様の活動をしている他の団体との連携」(76.4%)、「まちづくり団体や自治会との連携」(71.0%)の順となっています。



### Ⅲ 自由記述

記述内容	活動分野
行政において地区内の現状をよく把握し、地域住民の意見を真摯に受け止め、早急な対応をお願いしたい。	自治会活動
先の質問でも答えたが、災害対応・復興対応は建設関係業者の重要な役割だと自負しているが、いざというときに貢献できる企業体力を維持するための行政の支援をお願いしたい。	消防・防災
災害に強い街づくり。災害時の発信はいかに大胆に的確な緊急性を伝えることができるのか、市民に通常ではない状態をいち早く知らせることの重要性。行政の強い発信を望む。	消防・防災
自分たちの団体の会員一人ひとりにそれぞれの生活があり、その上当団体の取組があることを、市の担当の方にも十分分かっていただいている。「あわてずに」「やれるところからやってみましょう」という助言には、私もとても安心し、ありがたく思っている。	消防・防災
新庁舎の計画の中に、障がい者の集える居場所として福祉ルームのようなものを用意していただけるとありがたい。	福祉活動
市としてどのような「まち」、「地域」にしていきたいのか、理想図でもよいので、視覚的に分かりやすいものが示されることで市民の理解を得やすいのではないかと思う。	福祉活動
めざすあり様は、手を取り合う内容の組織。市としての放課後の子育ての指針の明確化と支援について。	子ども・子育て
地域や人が縦割りで交流できる機会があるとよい。そのためのスペースとしてセンターが役立ててもらってもよい。親だけではなく、地域で育てられるような場を創出したい。	子ども・子育て
四季の移り変わりを感ずることができ、全世代が安心して暮らせるまち、子どもたちが「自分の実家のあるまち」として誇れるようにしてほしい。	子ども・子育て
生きやすく、悩み心配ごとの少ないまちは、それらが前提となっており、身近に気軽に相談、話しかけることができる人がいることが不可欠。民生委員も1～2期（3～6年）ではなく、3期（9年）以上の人をより多く輩出可能なシステム構築が、早期に必要と考える。	高齢者
老人クラブ連合会の行事運営にあたり、助成金をいただきありがたく思う。大会の参加賞や賞品、行事にかかる費用などに使うことができ、会員の皆様に喜んでいただいている。大変充実した内容の連合会を運営できている。	高齢者

<p>当協会は市の施設を活用しての活動がほとんどで、市の施設の充実がすなわち同協会及び傘下クラブの活動の充実に直結する面がある。協会の自己の満足感のみならず、ひいてはこの地域の芸術文化の進行、発展に繋がるもので、同協会の活動の充実ぶりが、瑞穂市の文化度のバロメーターにもなると考えている。一方で、当協会の社会貢献事業として行っている次代を担う子どもたちを対象にした公開講座や書初め大会などは、子どもたちに芸術文化と触れ合う機会づくりには寄与している。この事業をより効率的に進めるには、教育行政との接点、支援は欠かせない。よって、今後とも緊密な連携が図れるよう配慮をお願いしたい。</p>	文化振興
<p>前の質問で答えた通り高価な物が多いので、今後の取り替えや修繕の費用が発生した際の助成が必要だと思っている。</p>	文化振興
<p>サンコーパレットパークの使い勝手をもっとよくするために、管理棟や資材庫なども建設し、普段から安心して市民が利用できる施設にしてほしい。</p>	体育、スポーツ振興
<p>縁あって瑞穂市内にクラブを設立して11年目になるが、朝日大学のスポーツ資源を活用した「地域スポーツとトップスポーツの好循環」に努め、日々クラブ運営に勤しんでいる。朝日大学と弊クラブは緊密に連携しながら、スポーツを通じた地域貢献に全力で取り組んでいく。何かあればお申し付けを。</p>	体育、スポーツ振興
<p>個人的な繋がりという要素は大きいですが、私が団体代表である若者のまちづくり団体ベネブレイクと、その岐阜県版であるトレハンぎふに、JR東海(沿線開発事業部門)が行政や教育機関とともに地域プロジェクトができれば、地域という観点で非常に有益な効果が得られると考えている。準備に時間はかかると思うが、これが瑞穂市で実現できれば、地方創生に関する新しい先進事例とも呼べるので、実現に向けて相談の機会をいただきたい。そのようなことを取り組みやすい瑞穂市の計画構築を望む。</p>	まちづくり
<p>自治会役員などの今後の担い手を考えるにも、諸手続きや相談などを一般的な日中就労者を考慮して総合でもいいので、窓口時間を延長してほしい。</p>	まちづくり
<p>住み続けたい瑞穂市、心地よい瑞穂市になるよう、弊社が持つ力を発揮していきたいと思う。</p>	その他
<p>みんなでまちづくりを考え、夢を共有し、参加。構想づくりで終わらず、児童や生徒を含め市民のみんなの願い(夢)としてまとめる。市の関係部署、職員がまちづくりの構想に主体的にかかわる(決められた職員を果たすとともに、市職員としてまちづくりに参加する)。市民が担い手としての意識をもって、一人一人がまちづくりに参加する。市と市民が共同で町づくりをする、夢のあるまちづくりの構想としたい。</p>	その他
<p>旧巣南にも体を動かす器具がほしい。私たちがいつでも利用できる新しいきれいな調理室がほしい。</p>	-

## IV 調査票

### 瑞穂市のこれからのまちづくりに関する関係団体アンケート

#### ～ご協力のお願い～

皆様におかれましては、日頃から市政の運営に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、まちづくりの重要な計画となる「瑞穂市第3次総合計画」及び「第3期瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定準備を進めております。

このため、常日頃からまちづくりに関連する様々な活動をされている諸団体に対して、お考えやご意見をおうかがいし、計画策定の基本的な資料とさせていただくことといたしました。

ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、お考えやご意見をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

#### 《注意点》

1. 本調査票には、回答者ご自身の経験や意見はもちろんのこと、団体におられる他の方のお考えやご意見を反映してご記入いただいて構いません。
2. 各設問に対するお考えやご意見、または、該当する選択肢の番号に○をしてください。
3. ご記入いただいたアンケート票は、お忙しいところ恐れ入りますが、

**令和6年8月5日（月）までに、**

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに投函してください

#### 本調査はウェブでの回答も可能です。

##### ■ スマートフォンで回答する場合

右の二次元バーコードを読み取り回答画面を開いてください。

##### ■ パソコンで回答する場合

以下のURLより回答画面を開いてください。

<https://logoform.jp/f/PAft5>



※ウェブでご回答いただいた場合、この調査票のご返送は不要です。

#### 【問い合わせ先】

瑞穂市役所 企画部 総合政策課

〒501-0293 岐阜県瑞穂市別府1288番地

電話 058-327-4128（直通） FAX 058-327-4103

貴団体名	
------	--

問1 貴団体の活動分野をお答えください。(主なもの1つに○)

1. 自治会活動	2. 消防・防災	3. 防犯
4. 交通安全	5. 福祉活動	6. 保健・医療
7. 子ども・子育て	8. 高齢者	9. 女性
10. 平和・人権	11. 環境	12. 農業振興
13. 商工業振興	14. 公共交通	15. 教育
16. 文化振興	17. 体育、スポーツ振興	18. 青少年育成
19. 国際交流	20. まちづくり	21. その他 (                    )

問2 貴団体から見た貴団体の活動分野における市の現状や主な課題をご記入ください。

問3 貴団体の活動の充実をはかる上で、困っていることや市などに望む支援についてご記入ください。

問4 貴団体の活動について、取り組む予定の内容や、今後新たに取り組んでいきたいことなどがあればご記入ください。

問5 貴団体は、今後活動するにあたり、次の各項目の組織等と協働<sup>(※)</sup>することが必要だとお考えですか。考えに一番近いものを1つ選び、数字を○で囲んでください。

項目		選択肢			
		必要	必要でない	どちらともいえない	わからない
1	同様の活動をしている他の団体との連携	4	3	2	1
2	行政との連携	4	3	2	1
3	まちづくり団体や自治会との連携	4	3	2	1
4	企業との連携	4	3	2	1
5	学生などの若者との連携	4	3	2	1

※「協働」とは、同じ目的のために、対等の立場で協力して共に働くこと。

問6 最後に、行政に関することやまちづくりなどについて、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

これで質問は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

「瑞穂市第3次総合計画」及び  
「第3期瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のための  
瑞穂市のこれからのまちづくりに関する団体調査結果報告書

令和6年8月

企画・編集 瑞穂市 企画部 総合政策課